魔法少女リリカルなのはStrikerS スピリッツサモナー

杉並

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法少女リリカルなのはStrikers スピリッツサモナー

【Nコード】

N1164R

【作者名】

杉並

【あらすじ】

様々なスピリットを役とする少女がいた。

この少女は、仲間に出会い、何を思い、何を願うのか・・・

注意：作者は文才がありません。

表現の拙い所や至らない所などありますが、生暖かい目で見守ってやってください。

また、更新はかなり遅いですが、一応週一〜最悪でも月一を予定し

ています。
それでは、

『魔法少女リリカルなのはStrikers スピリッツサモナー

』

始まります

Story:プロローグ

- - ? ? ? ? side

深深と…、雪が降っていた。

静かに、この世界を真っ白に染め上げる、純白の雪が、

寂しさに震える、私の体を、

不安に怯える、私の心を、

優しく、優しく包み込んでいく。

「…ここは、どこ？」

御伽噺や、絵本の中でしか見たこともない、とても雄大な大自然。

もちろん、こんなところには来たこともない。

そもそも、私にはどうやってこんなところに来たのかもわからない。

しかし、不思議と恐怖は感じなかった。

「ねえ、」

それは…、この人と、

「どうしたの？お父さんとお母さんは？」

フェイト・T・ハラオウンが、テスタロッサ助けてくれる…、そんな予感がした
から。

??? side out

Story 1：異動命令（前書き）

すいません、予想より組み立てていた構成があまりにも穴だらけで、書き直していたらもう二ヶ月……。
予定より短いですが、楽しんでいただけたら幸いです。

それでは、『魔法少女リリカルなのはStrikers スピリッツサモナー』 始まります。

Story 1：異動命令

――数年後――

「えー……つと、お兄……、クロノ・ハラウン提督、これはいつたい……？」

私の手に握られている一枚の紙しじい。その紙には、見慣れた字体で、唐突過ぎる内容の文字の群れが踊っている。

「何って、辞令だ。」

そして私の目の前には、この紙を渡した張本人である、私の義理の兄であるクロノ・ハラウンはというと、まるで悪戯が成功した子供のような爽やかな、そしてどこか楽しそうな笑みを浮かべている。

「…それは分かっています。私が聞きたいのは、何故今更この部隊に、さらに人員を増員しなければならないのか、です。」

少なくとも、この部隊の隊員を見れば、これ以上の人員増員は必要ない。寧ろ多すぎるくらいである。

「君が行ってくれたほうが万一の憂いもなくなるだろう。」

こんなことを真顔でのたまうわが義兄あに。まあ今言ったこともあなたが嘘ではないのだろう。

でも、きつとこれは建前なのだろう。そして私には、この辞令の発端にも心当たりがある。

「・・・大方、フェイト義姉さんあたりに頼まれたんでしょう?」

この一言に、兄さんの身体が微かにはねた。…凶星か。

「……はあ・・・、」

その様子に、深くため息をつき、重い足を引きずり、艦長室を出て、自室の荷物をまとめて向かった。

私の手に握られた一枚の辞令。

内容は異動命令。そこには、見慣れた字で、こう書かれていた。

『移動先、古代遺物管理部 機動六課』

「…はあ・・・。」

義姉さん…、いい加減義妹離れしてくださいよ……。
期待はしてないですけど……。

【機動六課隊舎前】

… 第三者視点 …

「
」

「フェイトちゃん、今日はなんだかご機嫌だね。」

「あ、なのは。」

「何かいいことでもあったの？」

「うん！」

栗色のロングヘアをポニーテールで束ねている女性、高町なのはは、自身の親友である、金髪ロングヘアの女性、フェイト・T・デスタロッサハラオウンの様子に、やや苦笑いを浮かべていた。そして、そのご機嫌の理由は、大方察しがついている。

「シズクちゃん、機動六課しゅつちに来てくれるの？」

「うん！」

なのはの質問に、またも満面の笑みを浮かべて肯定する親友の姿を見て、フェイトの義理の妹にして、自身にとっても大切な妹分でもある少女、シズク・ハラオウンに心の中で静かに同情していた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1164r/>

魔法少女リリカルなのはStrikerS スピリッツサモナー

2011年8月30日23時17分発行